

津別小学校創立100周年記念植樹  
エゾマツなど12種類を植樹！

晴天に恵まれた5月17日、津別小学校が今年、創立100周年を迎えたことから、児童、保護者、来賓(卒業生)が参加し、大東同窓会長の挨拶のあと、植栽方法の説明があり、グループに分かれて津別小学校・旧正門で記念植樹が行われました。  
用意された2.5mほどのイタヤカエデ、イチヨウ、エゾマツなど12種類が丁寧に植えられました。植栽された木は、どんどん成長し、今後も津別町の飛躍、津別小学校の発展を見守ってください。式典、祝賀会は、10月18日に予定されています。



昭和58年から続いている津別高校生による清掃活動

津別高校生による野外活動  
就農体験と清掃活動を行う！

津別高校生による就農体験と町内清掃活動が5月12日と15日に行われました。

12日に行われた就農体験では1年生53人がジャガイモの植え付け作業を体験。昨年に引き続いて高台の堂藤農場さんの畑でジャガイモを植えていきました。

15日には全校生徒159人による市街地全域のゴミ拾いが行われ、約2時間にわたって国道240号線沿いや川岸公園、市街地周辺などのたばこの吸い殻やペットボトル、空き缶など20袋のゴミを集めました。



等間隔でうねにジャガイモを植える生徒

道路クリーン作戦を実施  
大量のゴミを回収しました

5月9日に津別町と津別町環境衛生推進協議会の主催で、町民の皆さんの協力を得て、道路のゴミ拾いが行われました。ふれあい公園パークゴルフ場から美幌町との境界までの町道3号線(広域農道)を数人ずつに分かれて沿道に捨てられていた空き缶やゴミを拾いました。  
今回は、660kgのゴミが収集されました。昨年に比べると、心無い不法投棄によるゴミの量は、大幅に減っていました。また、テレビ、冷蔵庫などの大型家電製品の不法投棄は見られませんでした。



town topics

まちのわだい

サッカー少年達の熱い戦い！  
津別でサッカーフェスティバルが開催



ボール際では熱い戦いが繰り広げられました



ゴール裏では各チームが絶えず練習を行っていました

5月3日から5日までの3日間、ふれあい公園パークゴルフ場隣の多目的グラウンドでサッカーフェスティバルが初めて津別で開催されました。この大会は個々の技術の向上や地区のリーグ戦、支部予選シード校の決定戦などが決まるとあり、白熱した試合が繰り広げられました。大会には北見、網走、紋別、美幌、訓子府、遠軽の高校16チームと社会人の2チームを加えた18チームが対戦し、新戦力の発掘や課題をさがしていました。

道内で唯一、夏場でもスキーを楽しめ、スキー技術の向上にもつながるグレストンスキー場が5月2日から今年の営業を開始しました。晴天に恵まれたオープンは絶好のスポーツ日和となりました。営業から30分、今年最初の滑走をするのは北見市から来られたご家族。初めてグレストンスキーを体験するとあり、1時間ほどインストラクターから指導を受けた後、自由滑走を楽しみました。初めてグレストンスキーを体験した子どもは「思ったように曲がらないので難しかったです」と話していました。



緑のグレンデを滑走！  
グレストンスキー場がオープン

パークゴルフのシーズン到来  
芝の上で感触を味わう



5月3日、今年のふれあい公園・パークゴルフ場のシーズンがスタートしました。早朝から若いグループやお年寄りまで様々な年代の方がプレーを楽しんでいて、きれいに整えられたコース上からは歓声とボールを打つ快音が聞こえていました。オープンは、228人がプレーを楽しんでいました。  
今年もシーズン中は健康維持や交流の場などとして、町内はもとより町外からも多くの利用者が見込まれ、すでに各種の団体による大会も予定されています。

5月10日、共和の町有地で町民植樹祭が行われ、緑の少年団や放課後子ども教室の子どもたちなど約80人がカラマツの苗木400本の植樹を行いました。  
役場前で行われた出発式で佐藤町長は、「地球環境を守るためにも二酸化炭素を吸収する木を一生懸命植えていきましょう」と挨拶しました。  
植樹現場は下草で覆われ掘りづらい状況ではありましたが1人5本の苗木を植え、作業は1時間ほどで終了。最後に子どもたちと町長らで記念の標柱を立て苗木の成長を願いました。



地球環境の保護のために「愛林の町津別」の環境活動！

交通ルールの再確認！  
津別小学校で交通安全教室開催



5月8日、交通事故を未然に防ぎ、安全意识を高めることを目的に津別小学校で交通安全教室が行われました。1年生と2年生は信号機を使った横断の練習、3年生から6年生は自転車の横断方法や乗り方など交通ルールの勉強を行いました。  
1・2年生の練習の後には、講師として招かれた津別駐在所の守山所長から、「信号が青でも渡っていいわけはありません。右と左から車が来ていないかちゃんと確認してから渡るようにしましょう」と子ども達へ指導を行いました。